

2014年(平成26年)5月20日 火曜日

平田酒造場と渡辺酒造店

ロンドンの品評会 「酒」部門で最高賞

飛騨の酒、世界でW受賞

ロンドンで開かれた「成古酒酔翁」と飛騨市受賞した。世界最大級のワイン品評会「インターナショナル・ワイン・チャレンジャー(SAKI部門)」が、ナル・ワイン・チャレンジャー(SAKI部門)の古酒とシ(IBC)2011オーディナリー(普通4)で、高山市上二之酒の部でそろって最町の平田酒造場の「熟高賞のトロフィー賞を

IWCは毎年1万2千銘柄を超えるワインが出品され、世界でも影響力のある品評会として知られている。SAKE部門は海外



世界最大級のワイン品評会IWCの日本酒部門で最高賞に選ばれた平田酒造場の「熟成古酒酔翁」と渡辺酒造店の「上撰蓬萊」飛騨市古川町壱之町 渡辺酒造店

での日本食人気を受け、2007年に新設された。今回は日本各地の蔵元から725点の応募があり、純米酒、吟醸酒、古酒、オーディナリーなど計7部門でトロフィー賞7点、金メダル37点を選んだ。

平田酒造場の「熟成古酒酔翁」は、温度が一定したタンクの中で19年間熟成させたもので、琥珀色をしており、やや甘口なのが特徴。トロフィー賞の受賞は3年ぶり2度目。渡辺酒造店の「上撰蓬萊」は、県産の酒米「ひだほまれ」と地元の荒城川水系の伏流水を使って仕込んだ普通酒で、創業以来のベストセラ商品となっている。IWCへの出品は今回が初めて。(古宿博史)

毎 日 新 聞

2014年(平成26年)5月20日(火)



最高賞を受賞した酔翁(左)と蓬萊上撰

高山市上三之町の平田酒造場(平田敬二社長)と飛騨市古川町の渡辺酒造店(渡辺久憲社長)は19日、世界最大級のワイン品評会「インターナショナル・ワイン・チャレンジ」のS A

高山・平田酒造
飛騨・渡辺酒造

世界の品評会で最高賞に

K E部門で最高賞のトロフィー賞を受賞したと発表した。品評会は1984年に創立。2007年にS A K E部門ができた。今年のS A K E部門は七つの部に計725点が出品された。平田酒造場は19年間熟成した熟成古酒「酔翁」が古酒の部で、渡辺酒造店は地酒として親しまれている「蓬萊上撰」がオーディナリーの部で、それぞれ最高賞に輝いた。渡辺社長(45)と平田酒造場の平田篤専務(38)は「世界で日本酒の認知度を上げていくチャンス。二つの部で最高賞となったのは飛騨の地酒が認められたこと」と喜びを話した。

【宮田正和】

2014年(平成26年)5月20日(火曜日)

飛騨2歳元が最高賞

英品評会のSAKE部門

英国で毎年開かれる 辺酒造店の「蓬菜^{ほうさい}」上
ワイン品評会・IWC 撰^{せん}は大衆酒のオーデ
(インターナショナル イナリーの部)で受賞し
・ワイン・チャレン^た。

ジ)の日本酒を審査す 平田酒造場専務の平
る「SAKE部門」で、 田篤^{たつ}さん(三)は「三年
飛騨地域の二つの蔵元 前に同じ賞を頂いたが
が最高賞に当たるトロ 再び評価された」と喜
ブ。受賞した酒は日本
SAKEは純米酒、 公館で提供され、海外
スパークリングなど七 で飛騨の地酒のPRに
つの部門に分かれる。 つながる。 渡辺酒造店
高山市上二之町の平田 社長の渡辺久憲さん
酒造場が十九年寝かせ (も)は「飛騨に来ても
た「熟成古酒 飛騨の らい、飛騨の食材とと
華 酔翁」は古酒の もに味わってほしい」
部、飛騨市古川町の渡 と話した。



最高賞に当たるトロフィー賞を受賞した酒を紹介する平田篤^{たつ}さん(左)と渡辺久憲^{ひさのり}さん(右)飛騨市古川町で